



みやま市人口ビジョン及び 第2期みやま市まち・ひと・しごと 創生総合戦略

概要版

令和2(2020)年3月
みやま市

1

人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略策定の目的

本市では、「まち・ひと・しごと創生法」の制定に伴い、人口の将来展望を提示する「みやま市人口ビジョン」及び、人口減少を克服し、実効性のある地方創生の取り組みを推進するための「第1期みやま市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を平成27年度に策定しました。

今回、第1期計画の計画期間の満了にともない、5年間での社会情勢の変化などを踏まえ、「みやま市人口ビジョン」を再検討するとともに、新たに「第2期みやま市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

「みやま市人口ビジョン」「第2期みやま市まち・ひと・しごと創生総合戦略」のそれぞれの概要や趣旨については、以下のように定めています。

①人口ビジョン

「人口ビジョン」は、みやま市の人口の現状や課題を整理し、人口の変化がもたらす影響について共通認識を図り、今後目指すべき人口に関する将来の方向や展望を提示するものです。地方創生の取り組みを進めるための重要な基礎となります。

②まち・ひと・しごと創生総合戦略

「総合戦略」は、「人口ビジョン」を踏まえそれを実現するため、「基本目標」、「施策項目」及び「具体的な取り組み」をまとめるものです。「みやま市総合計画」の目指すべき将来像を共有しながら、人口減少の克服と地方創生の実現を目指す戦略となります。

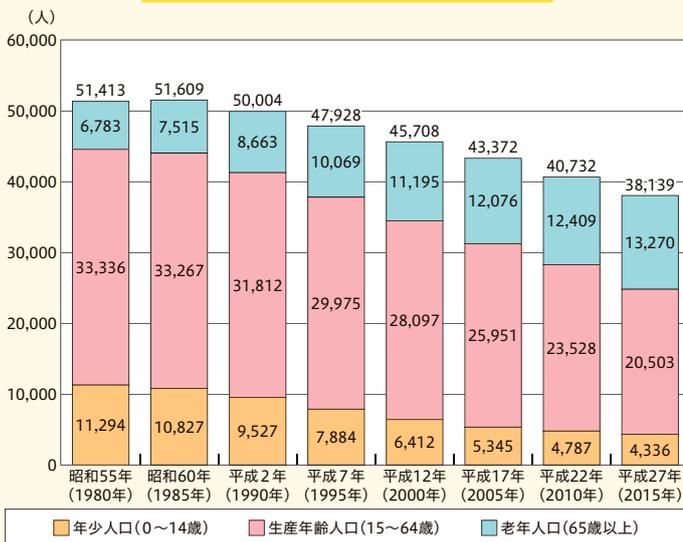
2

市の人口の現状(人口ビジョンより)

本市の総人口は、昭和60年以降一貫して減少傾向にあります。平成27年の総人口は38,139人で、昭和60年(51,609人)から約26.1%減少しています。

一方、この35年で、65歳以上の人口割合(高齢化率)は著しく上昇しており、平成27年の高齢化率(34.8%)は昭和55年(13.2%)から約20ポイント上昇しています。また、14歳以下の年少人口割合は低下の一途をたどっており、急速に少子高齢化が進行している状況です。

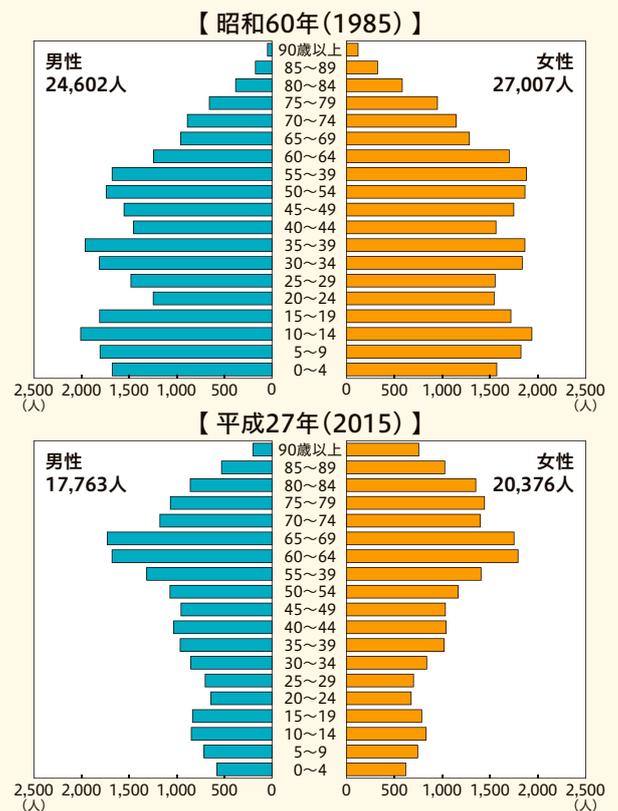
総人口及び年齢3区分別人口の推移



※毎年10月1日時点
総人口には年齢不詳を含む。

資料:国勢調査

人口ピラミッドの推移



資料:国勢調査

3 市の将来人口の推計について

人口の将来展望や目標を設定するためには、まず、将来人口の推計を行うことが必要です。人口推計はいくつかの計算パターンがあり、パターンによって人口の推計結果も異なります。国立社会保障・人口問題研究所によると、人口減少への特段の対策を取らず、現在の傾向が続いた場合、令和42(2060)年の人口は15,168人になると推計されています。

人口減少への特段の対策を取らず、現在の人口減少傾向が続いた場合…

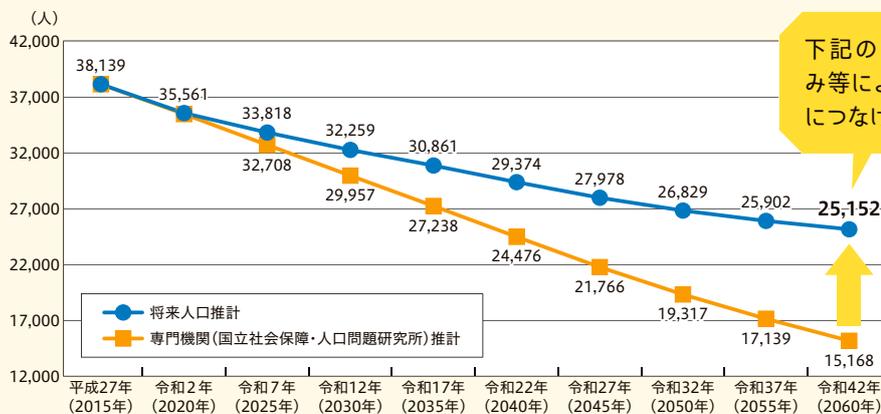
令和42(2060)年の人口
15,168人

4 市の人口の将来展望

本市では、若い世代の妊娠・出産の希望をかなえ出生率を高める取り組みを推進するとともに、雇用の場の確保等により、市外への転出者の減少と市外からの転入者の増加を図ることで、令和42(2060)年の人口を25,000人とすることを目指します。

令和42(2060)年の人口目標

25,000人



下記の3つの取り組み等により、人口増加につながられた場合

将来展望の実現に向けた3つの取り組み

合計特殊出生率の上昇

若い世代の結婚、妊娠・出産、子育ての希望をかなえる支援をすることで、令和7年に合計特殊出生率1.8を達成し、その10年後に人口維持に必要な2.07に達することを目指します。

雇用の場の確保による若い世代の人口流出抑制

高校・大学卒業後の世代の就労希望を実現できる雇用環境を創出し、U・Iターン就職の促進と就職に伴う転出抑制を図り、令和7年に社会増減ゼロ、令和12年から転入超過を目指します。

子育て世代の転出抑制と転入促進

いわゆる子育て世代(20代から40代)が、安心して妊娠・出産・子育てをすることができる社会環境を実現することで、雇用の場の確保と相まって令和7年に社会増減ゼロ、令和12年から転入超過を目指します。

5

戦略の基本目標

人口ビジョンを踏まえ、また、SDGsの考え方を取り入れながら、人口減少を克服し、実効性のあるまち・ひと・しごと創生と好循環の確立を目指して、以下のとおり4つの基本目標と、具体的な評価指標(数値目標)を掲げます。

SDGsとは？

持続可能な開発目標(SDGs)とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。本市では、第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の中に、SDGsの視点を取り入れて各施策に取り組んでいきます。



基本目標1

しごとをつくり、安心して働けるようにする

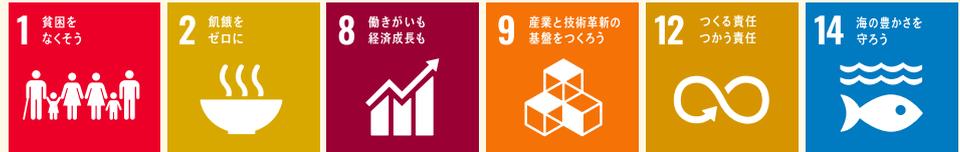
詳細は5・6ページ

人口減少に歯止めをかけるためには、「しごと」と「ひと」の好循環をつくり出す必要があります。本市に働く場をつくり、若い世代が安心して働くことができるよう雇用の創出を目指します。

数値目標

数値目標	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)
市内事業所従業員数	10,822人	12,000人
市内総生産額	920億5,200万円	1,058億6,000万円

関連するSDGsのゴール



基本目標2

人を定着させ、還流・移住を促進する

詳細は6・7ページ

本市の豊かな自然環境、利便性の高い公共交通網、伝統文化に加え、県内有数の農業生産拠点を形成するなど、豊かな地域資源を連携させ魅力を高めて、転入者・交流人口の増加につなげます。

数値目標

数値目標	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)
交流人口	66万4千人	75万人
社会増減数	△16人	0人

関連するSDGsのゴール



基本目標3

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

詳細は8ページ

子どもを安心して産み、育てられる環境づくりを推進し、若い世代の定住化を促進します。

数値目標

数値目標	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)
合計特殊出生率	1.44	1.71
出生数	218人	250人

関連するSDGsのゴール



「しごと」と「ひと」の好循環を支えるには「まち」の活力を取り戻すことが必要です。住む人が健やかに暮らし、住んでよかったと思われるまちづくり、安全・安心で持続可能な活力ある地域づくりを推進します。

数値目標	数値目標	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)
	みやま市が住みやすいと思う人の割合	81.5%	90.0%
	みやま市に住み続けたいと思う人の割合	78.9%	80.0%

関連するSDGsのゴール	3	5	6	7	10	11
	すべての人に健康と福祉を	ジェンダー平等を実現しよう	安全な水とトイレを世界中に	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	人や国の不平等をなくそう	住み続けられるまちづくりを
	13 気候変動に具体的な対策を	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリーシップで目標を達成しよう		

6 基本目標の推進に向けた具体的な取り組み

基本目標1

しごとをつくり、安心して働けるようにする

(1) 農林水産業の振興

具体的な取り組み

- ① 6次産業化の推進
- ② 担い手の企業的農業経営による生産性向上支援及び新規就農者(親元就農)支援
- ③ 有害鳥獣害対策の強化
- ④ 漁業の協業化

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
農林水産業総生産額	79億9,400万円	80億円	農林水産課
新規就農者数	1人	10人(5年間累計)	農林水産課
イノシシによる農産物被害額	1,784万3千円	1,600万円	農林水産課
漁業協業化(事業採択)数	0件	1件(5年間累計)	農林水産課

(2) 企業誘致の推進

具体的な取り組み

- ① 新たな産業団地の造成及び造成に向けた「農村産業法実施計画」などの策定
- ② 地の利を生かした企業誘致活動・企業支援

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
誘致企業数	1社	5社(5年間累計)	商工観光課
誘致企業の従業員数	43人	300人(5年間累計)	商工観光課

(3) 新規・既存企業の育成

具体的な取り組み

- ① 創業支援や既存企業の経営支援
- ② テレワークによる雇用機会の創出
- ③ ローカルイノベーション
- ④ ローカルブランディング

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
創業支援者数	14人	20人(5年間累計)	商工観光課
市内女性就業率	47.8%	50.0%	商工観光課
製造業市内事業所数(従業員4人以上)	69社	80社	商工観光課
製造品出荷額	339億4,300万円	339億5,000万円	商工観光課

(4) 観光の振興

具体的な取り組み

- ① みやま市観光振興計画の推進
- ② 観光協会との連携・支援強化
- ③ 観光資源を活かした施設整備とイベント支援
- ④ 地域資源を活用したブランドづくり・コンテンツづくり
- ⑤ みやまオルレ等の歩いて自然を楽しむ取り組みの推進
- ⑥ サイン整備事業

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
観光による経済波及効果額	8億3,700万円	10億円	商工観光課
観光入込客数	66万4千人	75万人	商工観光課
オルレイベント等参加者数	4,700人	6,000人	商工観光課
サイン設置数	—	3か所	都市計画課

基本目標2

人を定着させ、還流・移住を促進する

(1) 知名度向上・PR事業

具体的な取り組み

- ① シティプロモーション事業

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
県内における本市認知度	74.8%	95.0%	企画振興課
市ホームページアクセス数	64万7千回	100万回	秘書広報課
ふるさと寄附金額	1億213万円	2億円	企画振興課

(2) 特産品販売所の活性化

具体的な取り組み

- ① 道の駅みやまの情報発信機能強化

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
道の駅来場者数	64万人	70万人	農林水産課
道の駅みやま売上額	9億9,988万円	10億5,000万円	農林水産課

(3) 良好な住宅環境の整備

具体的な取り組み

- ① 公営住宅の整備
- ② 未利用地を活用した住宅地の造成
- ③ 空き家バンク制度の利用促進及び「みやま市空家等対策計画」に基づく空家等の適正管理の推進

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
空き家バンク登録件数	25件	50件(5年間累計)	都市計画課
空き家バンク成約件数	18件	20件(5年間累計)	都市計画課

(4) 移住・定住の促進

具体的な取り組み

- ① 定住促進に向けた補助制度の利用促進と新たな取り組みの検討
- ② 宅建協会や県空き家バンク等と連携した住宅情報の提供
- ③ 移住者起業・就業の支援
- ④ 魅力的な農的暮らしの再認識と受け皿の供給促進
- ⑤ U・Iターンに関する情報発信
- ⑥ 地域おこし協力隊の活用

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
新婚・子育て世帯家賃補助件数	89件	120件	企画振興課
福岡市及び東京都からの転入者数	81人	120人	企画振興課
地域おこし協力隊受け入れ人数	5人	10人(5年間累計)	企画振興課

(5) 地元大学及び高等学校との連携強化

具体的な取り組み

- ① 地域発展に貢献する地元大学及び高等学校の取り組み支援

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
地元大学・高等学校との連携事業数	1件	3件	企画振興課

(6) 地元出身学生及び生徒の定着・Uターンの促進

具体的な取り組み

- ① 若者定住促進奨学金返済助成事業
- ② 給付型奨学金

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
若者定住促進奨学金返済助成数	2人	50人(5年間累計)	企画振興課
給付型奨学金給付者数	8人	60人(5年間累計)	教育総務課

(7) 都市と農村の交流促進

具体的な取り組み

- ① グリーンツーリズム推進事業
- ② 清水山荘を活用した体験農業プログラムの推進

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
子どもの農山漁村体験者数	—	100人	農林水産課

基本目標3

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

(1) 結婚・出産支援

具体的な取り組み

- ① 特定不妊治療費助成事業
- ② 結婚支援事業
- ③ 出産祝金事業

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
婚活イベント開催件数	—	10回(5年間累計)	企画振興課
第3子以降出生者数	61人	70人	子ども子育て課

(2) 子育て家庭への支援

具体的な取り組み

- ① 子ども医療費の助成
- ② 保護者の負担軽減と保育の充実
- ③ 延長保育の充実
- ④ 一時保育の充実
- ⑤ 病児・病後児保育の実施
- ⑥ ファミリー・サポート・センター活動の推進
- ⑦ 放課後児童クラブの充実
- ⑧ 学校給食費の助成

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
保育所・認定こども園の待機者数	0人	0人	子ども子育て課
放課後児童クラブ待機者数	33人	0人	子ども子育て課
ファミリー・サポート・センター登録者数	457人	500人	子ども子育て課

(3) 妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援と情報発信

具体的な取り組み

- ① 子育て世代包括支援センター事業

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
子育て世代包括支援センター利用者数	—	2,000人	子ども子育て課

(4) 生きる力を育む学校教育の充実

具体的な取り組み

- ① キャリア教育での異校種・企業等連携の取り組み
- ② 教職員の資質向上
- ③ 学校図書館教育の充実
- ④ 少人数対応教育
- ⑤ 特別支援教育
- ⑥ 教育環境の充実

重要業績評価指数(KPI)		現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
将来の夢や希望をもっている児童生徒の割合	小学校	85.0%	90.0%	学校教育課
	中学校	77.0%	90.0%	
自分にはいいところがあると感じている児童生徒の割合	小学校	87.9%	90.0%	学校教育課
	中学校	84.6%	90.0%	
第一志望の高校への進学率	中学校	—	95.0%	学校教育課
学校の授業は楽しいと答えた児童生徒の割合	小学校	—	90.0%	学校教育課
	中学校	—	80.0%	
読書量(1日あたり10分以上読書する割合)	小学校	68.4%	75.0%	学校教育課
	中学校	45.2%	55.0%	
教育環境が充実していると感じる人の割合		44.1%	55.0%	学校教育課

基本目標4

安全・安心で、持続可能な活力ある地域をつくる

(1) 生涯現役のまちづくりの推進

具体的な取り組み

- ① 介護予防事業の推進
- ② シルバー人材センター運営の支援
- ③ 農福連携の推進
- ④ 介護保険事業の充実
- ⑤ 高齢者等運転免許証自主返納支援
- ⑥ 新技術による高齢者の外出機会確保と買い物弱者対策

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
住民主体の通いの場参加率	13.4%	24.0%	介護支援課
タクシー利用券交付件数	166件	170件	介護支援課

(2) 健康づくりの推進

具体的な取り組み

- ① 医師会との連携強化
- ② 住民健診
- ③ 保健推進員活動の推進
- ④ 健康づくり事業の推進

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
特定健診受診率	44.3%	60.0%	健康づくり課
特定保健指導実施率	61.4%	80.0%	健康づくり課
20~30代健診受診率	24.4%	30.0%	健康づくり課

(3) 魅力ある商業の活性化

具体的な取り組み

- ① 中心市街地の活性化
- ② 地域や団体が行う買い物支援及びにぎわいの創出に関わるイベント等に対する支援
- ③ 官民連携によるまちの賑わいづくりとエリア開発

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
商店街イベント来場者数	1,500人	3,000人	商工観光課

(4) 公共交通機関の利便性の向上

具体的な取り組み

- ① 駅周辺の整備による鉄道利用の増加促進と賑わいの創出
- ② コミュニティバス等交通体系の整備

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
コミュニティバス乗降者数	45,224人	60,000人	企画振興課

(5) 上下水道事業の推進

具体的な取り組み

- ① 災害に強い計画的な老朽管の布設替え及び管網整備の推進 ② 矢部川流域関連公共下水道事業
③ 浄化槽市町村整備推進事業

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
水道普及率	81.6%	85.0%	上下水道課
下水道普及率	59.5%	67.0%	上下水道課

(6) 自然環境の保全及び心安らぐ公園・緑地の整備

具体的な取り組み

- ① 緑のネットワークづくり ② 市営キャンプ場の魅力向上

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
花いっぱい推進事業参加団体数	115団体	120団体	環境衛生課

(7) 地域が一体となった循環型社会の形成

具体的な取り組み

- ① バイオマス産業都市構想の推進

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
ごみの再生利用率	16.3%	45.0%	環境衛生課

(8) エネルギー政策の推進

具体的な取り組み

- ① 災害時にも安心して生活できるエネルギーインフラの整備研究 ② 市民ニーズに沿ったサービスの開発

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
再生可能エネルギー利用率	26.0%	50.0%	エネルギー政策課

(9) 安全・安心な生活環境の整備

具体的な取り組み

- ① 計画的な広域道路網の整備 ② 自主防災組織の育成
③ 消防力の強化 ④ 継続的な消防団員の確保

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
道路改良率	52.6%	55.0%	建設課
自主防災組織の組織率	40.9%	50.0%	総務課
消防団員の充足率	98.4%	100%	消防本部
消防団協力事業所の認定数	4	6	消防本部
「消防団応援の店」事業所登録数	—	20	消防本部

(10) 文化・スポーツを通じた地域振興

具体的な取り組み

- ① 文化活動の充実と拠点の整備
- ② スポーツ活動の充実と交流の推進
- ③ 笑顔あふれ親しみやすい図書館運営
- ④ ソフトバンクホークスファーム拠点周辺の賑わいづくり
- ⑤ オリンピックキャンプ誘致を通じた国際交流

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
文化施設利用者数	135,983人	150,000人	社会教育課
スポーツ施設利用者数	178,926人	190,000人	社会教育課
文化協会会員数及び人口に対する割合	1,286人 / 3.3%	1,200人 / 3.3%	社会教育課
体育協会会員数及び人口に対する割合	2,258人 / 6.2%	2,400人 / 6.7%	社会教育課
図書館来館者数及び人口一人当たり来館回数	182,346人 / 4.8回	190,000人 / 5.6回	社会教育課
図書館貸出冊数及び人口一人当たり貸出冊数	240,405冊 / 6.4冊	261,000冊 / 7.7冊	社会教育課

(11) 人権尊重のまちづくり

具体的な取り組み

- ① 人権尊重の意識を高める教育・啓発の推進

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
地域人権セミナーの開催	3回	6回	社会教育課・学校教育課

(12) 公共施設等の維持管理

具体的な取り組み

- ① 公共施設等総合管理計画の推進
- ② 生活関連社会資本の長寿命化計画の推進
- ③ 学校跡地の有効活用

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
未利用施設面積(土地)	土地 20,000㎡	△30.0%	契約検査課
橋りょう長寿命化修繕計画による修繕箇所数	8箇所	10箇所(5年間累計)	建設課
都市公園施設長寿命化修繕計画による修繕箇所数	6箇所	10箇所(5年間累計)	都市計画課

(13) 住民参画によるまちづくりの推進

具体的な取り組み

- ① 市民協働によるまちづくり制度の推進
- ② 地方創生未来会議
- ③ 小さな拠点づくり

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
まちづくり助成団体数	4団体	10団体(5年間累計)	企画振興課

(14) 地域連携によるまちづくり

具体的な取り組み

- ① 有明圏域定住自立圏の取り組みの推進
- ② 一部事務組合や共同事業を活用した広域的政策課題への対応

重要業績評価指数(KPI)	現状値(H30年度)	目標値(R6年度)	担当課
定住自立圏共生ビジョンに掲げる事業実施率	—	100%	企画振興課



みやま市人口ビジョン及び
第2期みやま市まち・ひと・しごと創生総合戦略
(概要版)

令和2(2020)年3月
発行:みやま市 総務部 企画振興課
〒835-8601 福岡県みやま市瀬高町小川5番地
TEL:0944-64-1504 FAX:0944-64-1507